

国語 一一一 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>き</sup> が  <sup>ひとり</sup> で  <sup>き</sup>、  <sup>ふたつ</sup> で  <sup>はやく</sup>、

<sup>みっつ</sup> で  <sup>もろ</sup>。

② はっぱが  <sup>いち</sup> まい、  <sup>き</sup> りになる。

③  <sup>もく</sup> ようびは、  <sup>もろ</sup> にえんそく。

④  <sup>に</sup> ひきのめだかと  <sup>せん</sup> ひきのあめん  
 ぼう。

⑤  <sup>はやく</sup> の  <sup>り</sup> かげで、  <sup>ひん</sup> やすみ。

国語 一十六 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① いすから立つて、文字をよむ。
- ② れつの先どらは、よしのせんです。
- ③ 文をたくせんかく。
- ④ らい年は、二年生。
- ⑤ 一年生といつしよに学校にいく。

国語 一一一 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>しがつ</sup> に  <sup>にゆうがく</sup>、おめでとう。

② はりおつと  <sup>がひん</sup> にいく。

③  <sup>お</sup> にのほつと、 <sup>お</sup> をみる。

④  <sup>げい</sup> ちうび、 <sup>ひん</sup> してあげよう。

⑤ くやに  <sup>はらつと</sup> ちたのは、 <sup>よにん</sup>。

国語 一―三 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

やく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  に  ひきのりのぼり。

②  で  の  をける。

③  だんをかけ  でのぼる。

④   、   、 あんせんかくにん。

⑤  にまがつて、  もんに  。

国語 一―四 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

やく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① <sup>ろくがひ</sup>、<sup>た</sup> んぼに <sup>あめ</sup> がふる。

② あせ <sup>はやく</sup>、<sup>くち</sup> とりをする。

③ <sup>ろっ</sup> びきのかえるがケロケロとなぐ。

④ <sup>ろくがつむいか</sup> につゆ <sup>くち</sup> をつむ。

⑤ <sup>た</sup> んぼのあせみち、<sup>むっつ</sup> のかかし。

国語 一―五 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>しちがつなのか</sup> は  <sup>たなぼた</sup> まつり。

②  <sup>そら</sup> にはきれいな  <sup>あま</sup> の  <sup>がわ</sup>。

③  <sup>てん</sup> までとどけ、スカイツリー <sup>すかいつりー</sup>。

④  <sup>ゆら</sup> がたの  <sup>そら</sup> は、あかねいろ。

⑤ つめたい  <sup>かわ</sup> に、ほたるがとぶ。

国語 一―六 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  は  おまげん  。

② あせがおに、たつぷり  やり。

③  よう  に、 のたねがとれた。

④ うみで  を  。

⑤  たまりに、 をつける。

国語 一七 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>くがつ</sup>は、<sup>えん</sup>  <sup>そく</sup>にいく。

②  <sup>はなび</sup>が  <sup>あがって</sup>、 <sup>うえ</sup>を  <sup>みる</sup>。

③  <sup>つち</sup>を  <sup>あげて</sup>、たねをうえる。

④  <sup>か</sup>よう  <sup>び</sup>に、 <sup>せつ</sup>ひきの <sup>とんぼ</sup>を  <sup>みつ</sup>ける。

⑤  <sup>しり</sup>の <sup>ひつじ</sup>もが、 <sup>そい</sup>にうかぶ。



国語 一八 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

つぎ ふん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>じゆうがう</sup> は、お  <sup>ひきみ</sup> でおたんをたぐる。

②  <sup>ど</sup> よう  <sup>び</sup> に  <sup>がうら</sup> にいく。

③ ころ  <sup>はく</sup>  <sup>たまいれ</sup>、 <sup>おおたお</sup> おくり。

④  <sup>あかい</sup>  <sup>ゆうひ</sup> にそまる、 <sup>しろい</sup> すずせ。

⑤  <sup>とおか</sup> で  <sup>じつ</sup> ひき、 <sup>はつか</sup> で  <sup>にじつ</sup> ひ

おのいおしをたぐる。

国語 一―九 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>やま</sup> へのぼって、もみじがり。

② せかを  <sup>した</sup> に  <sup>おりのる</sup> と、 <sup>むら</sup> があつた。

③  <sup>かわしも</sup> で、せかなをつり  <sup>あげる</sup> 。

④ たま  <sup>び</sup> をする。

⑤  <sup>いし</sup> やまいもは  <sup>なか</sup> がホカホカ。

国語 一十 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>て</sup>ぶくろをして  <sup>いぬ</sup>のせんぼ。

② いちようのはつばを  <sup>ほん</sup>のしおりにする。

③  <sup>き</sup>によりかかって、  <sup>やすむ</sup>。

④  <sup>にち</sup>よう  <sup>び</sup>に  <sup>まち</sup>くいく。

⑤ ふゆ  <sup>やすみ</sup>にあつ  <sup>ほん</sup>をよむ。

国語 一一一 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① 、お 。  
いちがついたち しょうがつ

②  で  たのしみ、 でもたのし  
むおせちりよろい。  
め みて くら

③  しせいで、かきぞめ。  
ただしい

④ お  でもらったお  をもって、  
かいものに行く。  
としま かね

⑤  よう  に、 がしょうを 。  
せん び ねん みる

国語 一十二 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  に  が  。

②  をすますと、ゆきがふる  。

③ ゆきの  が  をとる。

④  あてをした  の  があるている。

⑤   が  にいた。

国語 一十二 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

やく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>せんがみつか</sup> はもものせつく。

②  <sup>たけ</sup> やぶに、つくしが  <sup>でこ</sup> きたよ。

③  <sup>た</sup> んぼではたらく  <sup>あから</sup> もちで、  <sup>おとこ</sup> 。

④  <sup>あから</sup> を  <sup>だして</sup>、  <sup>た</sup> んぼをたがやす。

⑤  <sup>あおぞら</sup> にお  <sup>ひ</sup> さま <sup>ほっかほか</sup> ポツカポカ。

国語 一十四 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

やく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>じゅうえん</sup> が  <sup>じつり</sup> で  <sup>ひゃくえん</sup> 。

②  <sup>ちいさい</sup> ケー <sup>けー</sup> 井 <sup>き</sup> を <sup>か</sup> らう。

③  <sup>ひゃくえんだい</sup> を  <sup>じつり</sup> ためて、  <sup>せんえん</sup> 。

④  <sup>しろい</sup>  <sup>か</sup> びんに、きれいな  <sup>はな</sup> を  <sup>いれる</sup> 。

⑤  <sup>り</sup> 子どものおいおい、おたん  <sup>じょうび</sup> 。

国語 一十五 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  、  、  をかくにん。

②   しょうぼう   がはしっている。

③ てんどう   も   いる。

④     をむすんで、あやとり。

⑤   にかんじをおしえてもらおう。



国語 一十六 (書き)	第一学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

① いすから 、 をよむ。

② れつの  とらは、よしのせんです。

③  をたくせんかく。

④ らい  は、。

⑤  というしよに  にいく。

国語 一一一 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup>  
 の漢字の読みを の右側に書き  
 ましょう。

- ① 木が一つで木、二つで林、三つで森。
- ② はっぱが一まい、まゐるになる。
- ③ 木ようびは、森にえんそく。
- ④ 一ひきのめだかと二ひきのあめんぼう。
- ⑤ 林の木かげで、一やすみ。

国語 一―二 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

〃<sup>かんじ</sup> の漢字の読みを 〃<sup>みぎがわ</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 四月に入学、おめでとう。
- ② はりきつて学校に行く。
- ③ 木にのぼって、月をみる。
- ④ 月ようび、校でいであそぶ。
- ⑤ くやに入ってきたのは、四人。

国語 一―三 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番	名前
-------------------	--------------	-------	----

\_\_\_\_\_ かんじ よ \_\_\_\_\_ みぎがわ か  
 の漢字の読みを の右側に書き  
 ましょう。

- ① 五月に五ひきのこいのぼり。
- ② 右足で五つの石をける。
- ③ 石だんをかけ足でのぼる。
- ④ 右見て、左見て、あんぜんかくにん。
- ⑤ 左にまがって、校もんに入る。

国語 一—四 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 六月、田んぼに雨がふる。
- ② あせ早く、草とりをする。
- ③ 六びきのかえるがケロケロ<sup>けろ</sup><sup>けろ</sup>となく。
- ④ 六月六日につゆ草をつむ。
- ⑤ 田んぼのあぜみち、六つのかかし。

国語 一―五 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
-------------------	--------------	-------------

〰️ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを 〰️ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 七月七日は七夕まつり。
- ② 空にはきれいな天の川。
- ③ 天までとどけ、スカイツリー。
- ④ 夕がたの空は、あかねいろ。
- ⑤ つめたい川に、ほたるがとぶ。

国語 一―六 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ かんじ よ の漢字の読みを \_\_\_\_\_ みぎがわ か の右側に書き  
 ましょう。

- ① 八月八日は早おきでげん気。
- ② あそがおに、たつぷり水やり。
- ③ 水よう日に、八つのたねがとれた。
- ④ うみで貝を見つけた。
- ⑤ 水たまりに、気をつける。

国語 一七 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
------------------	--------------	----	---	---	---

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 九月九日は、えん足にいく。
- ② 花火が上がって、上を見る。
- ③ 土をもり上げて、たねをうえる。
- ④ 火요일に、丸ひきのとんぼを見つ  
ける。
- ⑤ 丸のひつじぐもが、空にうかぶ。



国語 一八 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましよ。

- ① 十月は、お月見でおだんごをたぐる。
- ② 土曜日<sup>どようび</sup>に学校<sup>がっこう</sup>に行く。
- ③ こう白玉<sup>はくぎよ</sup>入れ、大玉<sup>おほたま</sup>おくり。
- ④ 赤い夕日<sup>あかひ</sup>にそまる、白<sup>しろ</sup>いすすぎ。
- ⑤ 十日<sup>じゅうにち</sup>で十<sup>じゅう</sup>びき、二十日<sup>にじゅうにち</sup>で二十<sup>にじゅう</sup>びきの  
 わしをたぐる。

国語 一―九 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 山<sup>に</sup>のぼ<sup>つて</sup>、もみじ<sup>がり</sup>。
- ② さか<sup>を</sup>下<sup>に</sup>下<sup>り</sup>ると、村<sup>があ</sup>つた。
- ③ 川<sup>下</sup>で、さかな<sup>を</sup>つ<sup>り</sup>上<sup>げ</sup>る。
- ④ たき<sup>火</sup>を<sup>す</sup>る。
- ⑤ 石<sup>や</sup>き<sup>い</sup>もは中<sup>が</sup>ホカ<sup>ホカ</sup>。

国語 一十 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 手<sup>て</sup>ぶくろ<sup>ろ</sup>をして犬<sup>いぬ</sup>のさん<sup>さん</sup>ぽ<sup>ぽ</sup>。
- ② いち<sup>いち</sup>ょう<sup>ょう</sup>のはつ<sup>つ</sup>ば<sup>ば</sup>を本<sup>ほん</sup>のしお<sup>し</sup>り<sup>り</sup>にする。
- ③ 木<sup>き</sup>により<sup>より</sup>かか<sup>か</sup>つて、休<sup>やす</sup>む。
- ④ 日<sup>ひ</sup>よう<sup>よう</sup>日<sup>び</sup>に町<sup>まち</sup>へい<sup>い</sup>く。
- ⑤ ふゆ<sup>ふゆ</sup>休<sup>やす</sup>み<sup>み</sup>にあ<sup>あ</sup>つ<sup>つ</sup>い<sup>い</sup>本<sup>ほん</sup>をよ<sup>よ</sup>む。

国語 一一一 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
まじょう。

- ① 一月一日、お正月。
- ② 目で見えたのしみ、口でもたのしむお  
せちりょうり。
- ③ 正しいしせいで、かきぞめ。
- ④ お年玉でもらったお金をもって、かい  
ものにく。
- ⑤ 金曜日、年がじょうを見る。

国語 一十二 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましゅう。

- ① 二月二日に犬が生まれた。
- ② 耳をすますと、ゆきがふる音。
- ③ ゆきの女王が空をとぶ。
- ④ 耳あてをした女の子があるいている。
- ⑤ 大きな犬が入り口にいた。

国語 一十三 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましゅう。

- ① 三|月|三|日|は|も|も|の|せ|つ|く|。
- ② 竹|や|ぶ|に、 つ|く|し|が|出|て|き|た|よ|。
- ③ 田|ん|ぼ|で|は|た|ら|く|か|も|ち|で、 男|。
- ④ 力|を|出|して、 田|ん|ぼ|を|た|が|や|す|。
- ⑤ 青|空|に|お|日|を|ま|ぽ|っ|か|ぽ|か|。

国語 一十四 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 十田が十こで百田。
- ② 小さいケーキをから。
- ③ 百田玉を十こためて、千田。
- ④ 白い花びんに、きれいな花を入れる。
- ⑤ 子どものおいおい、おたん生日。

国語 一十五 (読み)	第一学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> よ \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> か  
 の漢字の読みを の右側に書き  
 ましょう。

- ① 右見て、左見て、車をかくにん。
- ② 赤いしょうぼう車がはしっている。
- ③ てんとう虫も赤いろ。
- ④ 赤い糸をむすんで、あやとり。
- ⑤ 先生にかんじをおしえてもらう。